

地域スポーツ・文化芸術クラブ活動体制整備事業

保健厚生課

学びの改革支援課

1 事業目的

休日の学校部活動の段階的な地域クラブ活動への移行に向けて、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組むために、拠点校（地域）において実証事業を実施し、研究成果の普及を図る。

2 事業内容（取組例）

▶ 体制整備

関係団体・市町村等との連絡調整、コーディネーターの配置、運営団体・実施主体の体制整備

▶ 指導者の質の保障・量の確保

人材の発掘・マッチング・配置、研修、資格取得の促進、平日・休日の一貫指導

▶ 関係団体・分野との連携強化

スポーツ・文化芸術団体、大学・企業等、スポーツ推進委員、まちづくり・地域公共交通との連携

▶ 面的・広域的な取組

多くの部活動が移行できる方法の検討、市町村等を超えた取組

▶ 内容の充実

複数種目の実施、シーズン制の導入、体験型キャンプ、レクリエーション的活動の実施

▶ 参加費用負担支援等

困窮世帯への支援、費用負担の在り方の検討

▶ 学校施設の活用等

有効活用や管理方法

など

【県が実施する内容】

- ① 県総括・地域担当コーディネーター配置
- ② 地域担当コーディネーター 各地区訪問支援
- ③ 県協議会開催
- ④ 地域クラブ活動住民周知
- ⑤ 広域指導者人材の発掘（指導者リスト）
- ⑥ 地域クラブ活動応援企業連携構築

【市町村が実施する内容】

- ⑦ 市町村専任スタッフ配置
- ⑧ 市町村協議会開催に係る経費
- ⑨ 指導者謝金
- ⑩ 保険料負担支援
- ⑪ その他独自取組

3 令和6年度予算額 1億121万7千円